



▲種芋原小・中学校保育所合同運動会(9月7日)

老人クラブゲートボール大会選手宣誓
(9月11日・竹沢小学校)

スポーツの秋 満開

人口の動き ■人口 3,286(+6) 男 1,652・女 1,634 ■世帯数 850(0)
 (61.8.31現在) ■8月中のうごき □出生2 □死亡0 □転入6 □転出2

健康相談日程

期 日	場 所	時 間
10月20日(月)	下村集落センター	10:00~11:30
	梶金集会所	1:30~3:00
10月22日(水)	木籠集会所	10:00~11:30
	小松倉集会所	1:30~3:00

結核レントゲン・肺がん検診

期 日	場 所	時 間
10月27日(月)	桂谷三叉路	10:00~10:30
	五十嵐与吉さん宅前	10:40~10:50
	民俗資料館前	11:00~11:15
	野上義一さん宅前	11:30~11:40
10月28日(火)	山古志村農協本所	1:30~15:00
	虫亀小学校	9:40~11:00
	山古志村農協竹沢支所	11:10~11:30
	梶金集会所前	11:40~12:00
	松井治二さん宅前	1:30~1:40
	小川金雄さん宅前	1:50~2:00
	間内平集落センター	2:10~3:00

6月に受けなかった人は、必ず受診ください。

10月の納税・保険料

- ★村 県 民 税 (3期)
- ★国民年金保険料 (4期)
- ★国民健康保険料 (4期)
- ★保 育 料 (10月分)

●喫茶室・茶席
 産業まつり当日、村民会館内で村の青年たちによる喫茶室が開かれます。また、茶室で茶席も開かれます。ご利用ください。

◎第三回村民文化展
 十一月一日から三日にかけて、村民会館ホールで「第二回村民文化展」が開かれます。時間は、午前九時から午後九時まで。いけ花、写真、油絵、手芸、書道、子供たちの絵、その他たくさんのおもしろい作品が展示されます。ご覧ください。



お知らせ

産業まつり

役場・村民会館前
9時30分～2時30分

今年で「第10回」となる「山古志村産業まつり」が、十一月三日(文化の日)に、役場・村民会館(文化の日)に、役場・村民会館で行われます。会場を池谷から役場前に移した去年は、祭りらしい豊富な内容と

もよおし

■農林水産物の品評会

穀類、野菜類、いも類、果実類、きのこ類等の農林産物として、錦鯉。これらの品評会を行います。村内全戸から、多数の出品をお願いいたします。出品物は競売します。

■農林水産物の展示即売会
 農家、農協、漁協、農高などがいろいろな野菜等をたくさんそろえて即売いたします。

■工業製品・民芸品の展示即売会
 村内各工場の製品展示、民芸品、工芸品の展示即売を行います。

■バザー
 生活改善グループによる「手打ちそば」が主。すぐに売り切れまします。お早くとぞ。

■カラクタ市
 家庭から、「使える不要品」を集め、廉価で販売します。また、村内産の牛肉・牛乳の販売、子どもの喜ぶワタアメの販売もいたします。

同時開催

●牛の角突き
 今年最後の牛の角突きが、池谷会場で行われます。

出品の方法

▼農林産物
 後日、出品申込書を配布します。多数出品ください。

▼錦鯉
 当日受付。詳しくは、後日漁協から連絡いたします。



村長杯争奪野球大会
優勝ファイターズ
準優勝アパッチ

九月七日(日)に、種芋原のスポーツ広場・野球場で開かれた、「第四回・村長杯争奪野球大会」。村内の六チームが参加し、熱戦を繰り広げました。参加チームは、アパッチ、イーグルス、小幡土建、シャークス、バッファローズ、ファイターズ。

決勝に勝ち残ったのは、優勝経験豊富なファイターズ。そして、優勝したファイターズ



今年昇り調子で、商工会青年部長杯、教育長杯と二連覇を続けるアパッチ。結果は、都合でエース穴場のアパッチが、三対十一と惜しくも惨敗。三連覇はなりません。

晴天の秋空の下、やや残暑の残る日でしたが、大会中ホームランも二本出たり、さわやかな熱戦で大会が終了しました。

準優勝のアパッチ



奉納相撲
 九月五日 種芋原
 熊野神社

地方交付税

地方交付税は、地方公共団体の財源の均衡化を図り、あわせて行政の計画的な運営を保障することを目的とした地方公共団体の独立共有財産です。

地方公共団体の税収入は、地域の経済力の差などによりかなりの偏りがみられますが、ナショナル・ミニムム(社会的に公認されている国民の最低限度の生活水準の保障)の見地からはすべての地方公共団体が一定の行政水準を確保することが求められるため、こうした地域間の財政力の格差を調整し、均衡化を図ることが必要になるわけ。

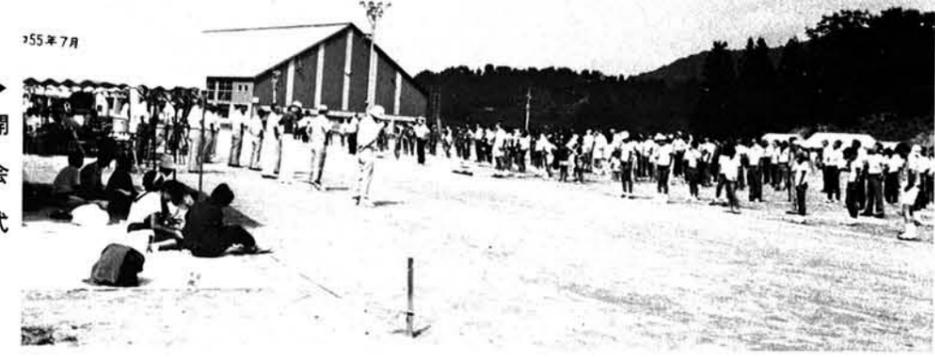
その財源は所得税、法人税、酒税の三二%を充てることとされていますが、国庫補助金とは本来的に異なり、使途が制限されることはありません。

山古志村の六〇年度決算では、歳入全体に対し「地方交付税」の割合は五八・二%です。



**小・中学校・保育所
 合同運動会**
 六月七日 種芋原

盛會
村総合
レクリエーション
大会



今年で十八回目となった、村民総参加の「山古志村総合レクリエーション大会」。八月三十一日の日曜日、山古志中学校グラウンドで盛大に開かれました。

村内を五地区に分けた、五チームが参加。いずれのチームも参加者は、選手になったり応援をしたりと、一丸となって健闘いたしました。

「参加することに意義あり」の大会ですが、いちおう成績を紹介します。

- ・優勝 竹沢
- ・準優勝 東竹沢
- ・三位 種芋原
- ・四位 虫亀
- ・五位 三ヶ

団体競技

- ・紅白玉入れ 一位 種芋原
- ・綱引き 一位 種芋原
- ・大玉送り 一位 竹沢
- ・年令別リレー(男)一位 東竹沢
- ・〃 (女)一位 東竹沢
- ・婦人バレーボール一位 竹沢



綱引き・歯をくいしばって
 男子二〇〇m競争



紅白玉入れ



二人三脚障害物競争
 やつと脱出、それ行け

決算. 60年度特別会計 (万円以下四捨五入)

会計	歳入	歳出	差引
国民健康保険会計	2億5,379万円	2億1,941万円	3,438万円
山古志村診療所会計	1,460万円	1,448万円	12万円
虫亀診療所会計	1,258万円	1,258万円	—
種苧原診療所会計	2,725万円	2,725万円	—
歯科診療所会計	2,269万円	2,268万円	1万円
老人保健会計	1億5,710万円	1億4,353万円	1,357万円

秋の公民館教室 会場. 村民会館

茶道
10月9、16
午後7時30分から
23、30
費用 材料費実費
木曜

書道
11月7、14
午後7時30分から
21、28
費用 実費
金曜

油絵
10月3、17
11月7、14
午後7時30分から
費用 材料費実費
金曜

初心者 ダンス
10月14、28
11月11、25
午後7時30分から
費用 500円
火曜

焼物
10月17、24
11月7、31
午後7時30分から
費用 材料費実費
金曜

手芸 (皮工芸)
10月9、16
11月23、30
午後7時30分から
費用 600円程度
木曜

初級 ピアノ
10月8、15
22、29
午後7時から9時
費用 2,000円
水曜

大正琴
10月8、15
22、29
午後7時から9時
費用 1,000円
水曜

映写 技術
10月8(水)14(火)
21(火)24(金)
午後7時から
費用 1,500円程度
水曜

エアロビクス
只今 計画
別案内
いたします

◎なお、希望者が5人以下の場合は、開設できません。
お問い合わせは教育委員会へ
(電話 59-2330)

決算. 60年度一般会計 (万円以下四捨五入)

⊕ 歳入 15億5,737万円 (前年比 96%)
⊖ 歳出 14億9,127万円 (" 96%)
歳入歳出差引⊕6,610万円 (" 100%)

1. 歳出の内訳

総務費	22.7%
公債費	17.0%
教育費	12.2%
土木費	11.5%
農林水産業費	11.2%
災害復旧費	10.4%
民生費	7.1%
衛生費	2.7%
議会費	2.6%
商工費	1.3%
消防費	1.3%
労働費	0.02%

3億3,892万円
2億5,289万円
1億8,236万円
1億7,174万円
1億6,662万円
1億5,557万円
1億574万円
3,977万円
3,837万円
1,988万円
1,914万円
27万円

- 役場全体の一般的管理費、徴税費、戸籍管理費等
- 村の借入金返済
- 学校の管理費、小中学校教育及び社会教育のため
- 道路、橋等の新設・維持・改良費、除雪費
- 農林水産業の振興のため
- 農地道路等の災害復旧費
- 児童・老人・障害福祉等、主に村民の福祉のため
- 保健対策等、主に村民の健康を守るため他環境衛生改善
- 村議会を運営するため
- 商工業の振興のため
- 村民の生命と財産を守るため
- 勤労者のために

2. 歳入の内訳

地方交付税	58.2%
村債	8.4%
国庫支出金	7.5%
県支出金	6.4%
村税	5.3%

9億628万円
1億3,030万円
1億1,741万円
9,910万円
8,254万円

繰越金	3.3%	5,081万円
繰入金	3.2%	4,980万円
諸収入	3.1%	4,916万円
その他 (地方譲与税、自動車取得税交付金、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入)	4.6%	7,197万円

鳴かぬなら 鳴かせてみよう

山古志村



説明に聞き入る参加者 (入広瀬村、サングリーンパーク内)

昨年、村商工会青年部(五十嵐英益会長、会員四十五人)が、村おこし・活性化を進めるためのいろいろな事業・活動を行っています。

つくり、村民とともに来ているべき。という願いから始まったのです。この青年部役員九人が、八月二十七日(水)守門村と入広瀬村に、村おこしの手がかりを握むため、勉強に行ってきました。

●以下坂牧兵衛さんの同行記。
まず守門村役場に伺い、商工会事務局の桜井さんと観光係の山之内さんから、主にスキー場関係の話を伺いました。

須原スキー場については、東京の「守門村人会」の発案で、始まり、三十八年に守門観光(株) 資本金千二百万円を設立し、スキー場経営を始めたということです。現在は、守門観光開発(株)と名を変え、スキー場とともに「Sレランド」も経営しています。常時従業員は、三十三人。収支は、やや赤字とのこと。

で、他には学校も保育所もありません。「山古志もこうならなくちゃ。行政が悪いんだな」等の声。山古志村は、小学校五校、中学校二校、保育所三箇所。

役場前から、入広瀬村商工会事務局の浅井さんと役場企画観光課長の佐藤さんに案内していただきました。大白川から浅草岳の方に向って行きます。「山が広いナ」山頂のトンネルをぬけたら、大きなダムが建設中。今年十月完成の破間川ダムです。

国民宿舎・浅草山荘(宿泊94人) サイクリングターミナル・サングリーンパーク(宿泊78人、鏡ヶ池レクリエーション公園、淡水魚水族館・フィッシュハウス、総合文化スポーツセンター・若者の若体育館・喫茶室、おもしろかわの木工品、入広瀬学生休暇村、ふるさと入広瀬の会、商工会青年部の作成した「むらおこし事業」説明を受けつつ、みんなで驚きと羨望そして自信喪失も含んだ、複雑な気持ちで深いため息。企画力と実行力に……脱帽。

ための検討書と予算査定調査書を作る。この二つに、村の方針を示し行政を進める。
内容は、事業の導入方法、具体的な実施計画、指定を受けるための働きかけ方を主に「○事業を実施する。これに○人の雇用を確保する。」「○事業はもつと独自性を」等細かい所まで及んでいる。この村長の指令により、職員は働き、飛び回る。事業の指定を受けるには、まずしっかりした計画書で他市町村に差をつけなければならぬ。そして、村に必要な事業は、県と論争してでも導入する。たとえば工場導入。村が工場を作り、企業に賃貸するというもの。県は当然、公的資金を使って私企業のための工場を作るのは反対する。しかし村は、「これで若者が一人でもUターンすれば、それだけ村が活性化すると主張し、論争の結果「若者就業センター」の建設が実現した。

・働く場は、村内十六工場約三百人が就業。しかし優良企業は簡単に誘致できない。このため、魅力ある若者の働く場として、観光面からも考える。イワナのふ化場・レストラン、宿泊施設のサングリーンパーク等。
・住民福祉は、まず負担軽減から。
①農業共済掛金は、村が支払う。
②国民健康保険は、村が八割負担。山古志村は、七割負担。
③地区施設の維持費は、全て村が負担。(二億四千万円の基金利子)
④文化活動費は、五千五百万円の基金利子を全て投入。
⑤外国から広い視野で村を見るため、毎年中国に七人づつ行く旅費を村が負担。(二千五百万円の基金利子)
このように、全て基金の「利子」でまかなうため、何年でも無理なく継続できます。基金はどうして積み立てたかと思えば、「思ったら、一般会計の黒字を積み立てた」ということ。

・村商工会の青年部が情報を得て村に持ち込んだ「過疎地域小規模事業者活性化モデル商工会事業・アイデア」による村おこし事業
これまで、村が建てたいいろいろな施設の備品は、長岡や新潟の大業者が納入していた。これを村内業者が納入するようにしてもら

活動活発 老人クラブ

・今まで造った施設は、全て株式会社を設立し経営。建設費は、借金を借りて村で負担。経営する会社からの施設使用料で、借金を償還。今まで造った施設は、全て健全経営。理由は、官民一体の徹底的なこ入れによる、観光客の誘致推進。
年間観光客は、約二十万人。山古志村は、推定約五万人。
・(財)地域づくり振興公社をつくり、ゴミ処理その他細かい仕事を委託。行政改革も進めている。
・雪どけ水利用による、水力発電の推進。小規模発電でもよいから地域の電力は、地域内で供給するように努力が必要になるのではないか。
……行政と村民が一体となった、「必至の村づくり」の熱気を感じさせられた一日でした。
参加者は、五十嵐英益(虫亀) 青木金吉(竹沢) 小川栄久雄(竹沢) 小幡止夫(種芋原) 樺沢三太郎(種芋原) 坂牧金二(種芋原) 佐藤浩明(竹沢) 高野徳義(竹沢) 商工会事務局・坂牧兵衛 (敬称略)

竹沢老人クラブ

九月十六日、竹沢地区の老人クラブの会員二十人が集まって、間平でヨシを刈りました。
秋晴れの中、二十アールの空地のヨシを刈って、葉を取り、約三十縮めを束ねました(一縮めは直径約二十センチ)。
ヨシはかや葺きの屋根に使うと丈夫で長持ちします。刈り取る時期は、十五夜から彼岸までとのこと。

来春の葺き替え用にと買い手も決まっています。代金は老人クラブの活動費に充てられますが、「あがり酒でみんな飲んでしまうんじゃないかな。ヨシを刈って村人もきれいなようになったし、まあそれでもいいんだが」。



虫亀老人クラブ

紹介が遅れましたが、春の一連の活動内容です。

行政相談

十月十七日(金)に「行政相談所」を開きます。場所は、役場一階の村民相談室。時間は、午前九時から十二時まで。行政について、困っていること



◎五月二十一日に、竹ボウキ作りをし、できたボウキは、学校、保育所、神社に寄付されました。
◎六月十四日に、神社の清掃をしました。曇り空の下でしたが、全員で汗を流しての作業です。
◎六月二十四日に、教員住宅裏の荒れ畑を耕して、大豆をまきました。
この後も、地区内のいろいろな奉仕活動等に活躍しております。

竹沢小学校

校歌

大矢政太郎作詞
小杉久芳作曲

- 一、焼山に 日はさし昇り
青雲の 湧きたつところ
文教の いらかは映えて
光りたつ われ等の母校
おお上げ 竹沢校
- 二、色鯉の 影もさやかに
池清水 水透むところ
身を修め 知識をみがく
友愛のつどいは愉し
おお興せ 竹沢校
- 三、花薫る 臥牛の丘に
平和呼ぶ 虹立つところ
新日本 にないて励む
自治の旗 かざしてともに
おお歌え 竹沢校

竹沢小学校教育目標
・勉強する子(知・自主性、創造性)
・体をきたえる子(体・根気強さ、たくましさ)
・心の豊かな子(徳・思いやり、協調性)



年金移動相談

十月二十二日(水)
 ・10時～12時 虫亀集落センター
 ・1時～3時 役場村民相談室
 国民年金のことなら、どんなことでもご相談ください。専門官が親切にお答えします。

■また、長岡社会保険事務所では十月十五日(水)午前10時から午後三時まで、長岡市の丸専ペーパーで「社会保険移動相談所」を開きます。



子供と電話

対応マナーもしつけの一つ

リンと電話のベルが鳴ると、子供に受話器を取らせる家庭が七二%……。

小学校入学前の子供のいる家庭を対象にした、電々公社の調査によりますが、平均年齢が五歳といいますが、電話は子供たちの世界に低抗なく受け入れられているといえます。また、小学生は平均して週に三回電話をかけています。

消防団

幹部の異動

消防団副団長の高野栄次郎さん(竹沢)が退職されたのに伴い、幹部の異動がありました。

▼退職(八月三十日付)
 副団長 高野栄次郎
 ▲新任(九月十六日付)
 副団長 樺沢忠春(種芋原)
 訓練部長 関 正之(東竹沢)
 技術部長 松田栄次(虫亀)
 (九月二十二日付)
 予防部長 星野 勇(竹沢)
 第四分団長 星野武雄(竹沢)

村の木・村の花(ブナ)(ハギ)決定

合併三十周年記念として、六月から制定を進めていた「村の木・村の花」が九月二十四日に決まりました。村民のみならず、八月に候補を推薦いただき、さらに八月に制定委員会を選んだ候補の木(ブナ・ケヤキ・イチョウ・カツラ・イタヤカエデ)候補の花(ハギ・ヤマユリ・タニウツギ・カタクリ・山ツツジ・ユキツバキ)の中から、人気投票をいただきその結果、村の木は「ブナ」、村の花は「ハギ」と決定いたしました。また、推奨の木としてスギ・キ

リ・イチョウ・キハダ推奨の花としてアジサイ・ヤマユリ・フヨウ・スイセン・シヨウブが選ばれました。

推薦、人気投票にご協力ありがとうございました。村の木と花に決まったブナとハギに人気投票いただいた人の中から抽選で次の方に記念品をお送りいたします。

樺沢和利 長島忠栄 青木文博
 島田聖一 小幡勝広 星野和也
 松田和子 斉藤勝也 関喜美枝
 岡本国一郎 (敬称略)

「をしつかりと身につけてさせてはいかげすか。」
 「電話のマナー」
 ☆かけるときは、相手の電話番号をよく確かめて
 ☆ベルが鳴ったら、すぐに出て名前をいう
 ☆取り次ぐときは、相手の名前を聞いて、素早く
 ☆留守番中は、相手の名前、用件などのメモをとる
 ☆受話器は静かに、きちんと置く。



「守門の里」職員募集

昭和六十一年九月開設予定で栃尾市に建設中の精神薄弱者更生施設「守門の里」の職員を募集しています。

応募資格は、栃尾市及び隣接市町村に住所または本籍を有し、通勤可能な人です。また、職種により各種資格が必要です。

秋の火災予防運動

防火の大役

あなたが主役

昭和六十一年「秋の火災予防運動」が、十月二十六日(日)から十一月一日(土)にかけて、行われます。運動期間中はもちろん、毎日の「火の用心」を心がけましょう。

- 火の用心、七つのポイント
- 一、寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- 二、子どもは、マッチやライターで遊ばせない。
- 三、風の強いときは、たき火を

▽受付期間 十月十一日まで
 ▽一次試験 十月二十六日(日) 会場 栃尾市役所
 ※申込用紙、その他詳しいことは住民課へおたずねください。

稲(よいいね) 牛(よいうし) 活善(よいせいかつ) 生改(よいせいかわ)

今年、出穂の大幅な遅れで、刈り取りも例年より一週間以上遅れています。適期刈り取りと適正な乾燥、調整で良質米に仕上げましょう。

▲刈取
 圃場全体で判断し、茎葉の色だけや暦の日だけで判断せず、籾の九〇%が黄変し穂の基部に緑色の籾が一部残っているところとする。早生は刈り遅れ、中晩生は早刈りしないよう注意してください。

●早刈りは、青米・未熟粒が多く、米粒は細く品質が劣る。そして収量も少ない。

●刈遅れは、色沢の劣化・胴割れ・倒伏・穂発芽の発生等により、品質が低下する。

▲脱穀
 自動脱穀機では、穂先を開きかげんにしてこき胴に入れる。深く

しない。

四、天ぶらを揚げるときは、その場を離れない。

五、家のまわりに燃えやすいものを置かない。

六、ふろの空だきをしない。

七、ストーブには、燃えやすいものを近づけない。

電話局から

電話に関する
 ご注文等は
 直接電話局へ

電話の新設・移転等のお問い合わせについては、竹沢郵便局においても受けたまわっておりますが、十月一日(水)から郵便局での取り扱いを行わずになりました。電話に関するご注文・お問い合わせ

入れると馬力を弱めわらわがいたむし、浅いとワラに粒が残るから注意する。

▲調整は、能率的に行えるよう乾燥をよくする。ロール間融は籾の厚さの半分が適当です。米選機は、品種の粒の大きさに応じて、角度を加減する。整粒歩合七五%以上、適正水分十五・十五・五%、皆掛重量六一・三kgに仕上げる。

萱峠牧場の現況

昨年まで繁殖牛を主体に放牧されていた萱峠牧場。今年からは、種雄牛が一頭加わり、繁殖牛二〇頭との計二頭が、六月九日から放牧されています。しかし、八月二五日の検査により、増体が良くない牛等を下牧させ、九月二五日現在、繁殖牛二頭が放牧されています。

村では、五三年から繁殖牛の貸付けを行い、定着を推進してきましたが、一年一産の目標が達成できず、やむなく肥育牛として出荷される牛も多くありました。しかし、昨年は腹身の繁殖牛七頭を放牧し、二頭の仔牛の出産に成功。今年、昨年導入した繁殖素牛と種雄牛を放牧し、九〇%以上の授胎を確保したい、と生産者・関係機関で努力中です。

(三古農政・長岡班)

赤い羽根共同募金

10月1日から

やさしさを隣人に
 わかちあうしあわせ
 ご協力をお願いいたします。



停電のお知らせ
 10月29日(水)
 午前9時から12時まで
 梶金、木籠、小松倉
 午後1時30分から4時30分まで
 種芋原、檜木、池谷



錦鯉品評会日程
 ◎山古志村総合錦鯉品評会
 10月23日(木) 錦鯉総合センター
 ・虫亀地区品評会10月18日(土)虫亀小学校
 ・種芋原地区 " 10月19日(日)農協
 ・東竹沢地区 " 10月19日(日)東竹沢小学校
 ・三ヶ地区 " 10月21日(火)池谷小学校

全国防犯運動
 ▲自動車盗、その他の乗物盗の防止を
 重点に……
 ●10月11日から
 20日まで
 10日間実施